

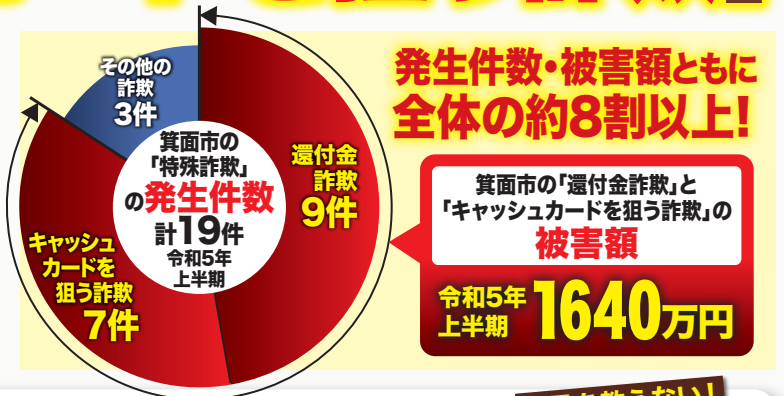
教えない! 渡さない! 振り込まない!

岡市民安全政策室 ☎724・6750 FAX724・6376

STOP「還付金詐欺」 「キャッシュカードを狙う詐欺」

令和5年上半年(1月~6月)に市内で発生した特殊詐欺の被害額は、前年同期と比べて減少したものの、総額で1930万円にのぼっています。中でも猛威を振るっているのが「還付金詐欺」と「キャッシュカードを狙う詐欺」で、発生件数・被害額ともに全体の8割以上を占めています。

かかってきた電話で「お金の話」「キャッシュカードの話」が出たら全て詐欺です!直ちに電話を切り、すぐに家族や周りの人に相談するか、箕面警察署または消費生活センターへ連絡してください。



還付金詐欺 ATMで振り込まない!

注意 「ATMに行って」は詐欺!

事例 市職員を名乗る男から「保険料の過払い金を還付したいが、書類の提出がない」と電話があり、「今すぐの手続きなら間に合うのでATMに行ってください」と指示を受けた。

ATMから電話をかけ直すと、操作を指示され、お金を振り込んでしまった。



キャッシュカードを狙う詐欺

番号を教えない! カードを渡さない!

注意 「暗証番号を教えて」「キャッシュカードを預かる」は詐欺!

事例 厚生労働省の職員という女から「医療費の還付金があるので、振込先を教えてください」と電話があり、銀行名を伝えると「手続きについて銀行担当者から連絡させると言われた。

その後、銀行員を名乗る男から電話があり、手続きのためと暗証番号を聞かれ、伝えてしまった。さらに「還付金の振り込みのためにキャッシュカードを新しくする必要がある」との理由で訪問を受け、カードを渡してしまった。



市役所や国の職員を装って電話をかけ「医療費の過払い金を還付します」などとだまし、ATMから現金を振り込ませようとする。また、警察官や銀行員を装い「口座が不正利用されている」などと言って、キャッシュカードをだまし取ったり、隙を見て別のカードにすり替えようとする。犯人は1人だけとは限りません!十分注意してください。

たとえ「役所・銀行・弁護士・警察」からの電話でも、「お金の話」「キャッシュカードの話」が出たら

直ちに電話を切り、すぐに家族や周りの人に相談してください!

特殊詐欺の犯人はプロです。言葉巧みにあなたを誘導し、考える時間を与えることなく、現金を奪おうとします。たとえ信頼できそうな「役所・銀行・弁護士・警察」からの電話でも、「お金の話」「キャッシュカードの話」が出たら、直ちに電話を切り、すぐに家族や周りの人に相談するか、

箕面警察署 または 消費生活センター へ連絡してください。
(☎724・1234) (☎722・0999)

出張防犯教室を開催!

箕面警察署では、特殊詐欺の被害防止のための出張防犯教室を開催しています。自治会の会合や、地域の集まりに出向きますので、まずは箕面警察署(☎724・1234)へお電話ください。



箕面警察署からのお願い 「詐欺かもしれない!」という電話があったとき、相手の電話番号をメモして警察に知らせてください!

あなたの情報が特殊詐欺を根絶します!

あやしい電話がかかってきたら...

- 右記の方法で番号を確認してメモを取り、
- 箕面警察署(☎724・1234)へ電話して、「詐欺のような電話がありました。相手の番号が分かります」とお伝えください!なお、消費生活センター(☎722・0999)へお電話されたかたも、同様に番号をお伝えください。

相手の電話番号は ○○○-○○○ です!



■次の方法で、相手の電話番号を確認!

- ナンバーディスプレイ、発信者番号通知サービスなどの発信者表示契約をしているかたは、電話機に表示された番号を確認してメモを取る
- NTTと契約しているかた(ひかり電話を除く)は、電話を切った直後に「136」と「1」をダイヤル。最後にかかってきた相手の電話番号が音声で流れるのでメモを取る(有料・1回33円)

詳しくはNTT西日本(☎116)、またはご契約の電話会社へお電話ください。

※非通知設定の電話や、公衆電話からの電話については番号が表示されません。

お知らせいただいた番号は、電話会社に要請して利用停止にするとともに、事件捜査に活用します。

特殊詐欺を根絶するため、市民のみなさんのご協力をお願いします!